

人間ドック健診契約機関の条件

以下、条件（A + B）を満たす健診機関が応募可能

（協会けんぽ指定団体）

A 特定保健指導の初回面談を健診当日に実施し、かつ
その継続的支援及び実績評価まで実施できる体制を有する。
（契約締結必須）

B 協会けんぽが指定する団体から認定等を受けていること。



日本人間ドック・予防医療学会、
日本病院会
日本総合健診医学会
全日本病院協会
全国労働衛生団体連合会
健診団体連絡業議会構成団体

（注意事項）

- 生活習慣病予防健診の契約締結は必須条件となります。
- 新規認定の場合、各団体での認定等に一定の期間を要することから、当面の間、**当該認定等に係る申請書を団体に提出していることを書面等で協会けんぽ支部に提出することにより、認定等の取得に代えることができます。**
- 申請に係る手続き、費用等については、各団体により異なります。
詳細については、申請を希望する団体にお問い合わせください。
- 巡回（バス）による人間ドック健診は、人間ドック健診の実施を希望する健診施設が認定等を取得しており、かつすべての検査項目を適切に実施できる場合は、当面の間、実施を認めることとします。
ただし、医師による当日の結果説明や保健指導（該当者には特定保健指導）の実施が必要なことから、そのことについても留意してください。

人間ドック健診の注意事項

- すべての健診項目の実施が原則必須です。当日実施できない項目は、**未実施とせず、後日実施するなどの対応が必要です。**
- やむを得ず、**未実施とした検査項目**がある場合、その**理由の記載が必須**です。
未実施理由がやむを得ないと認められない場合、費用補助の対象外となります。
- 原則**当日に医師の結果説明**を行ってください。検体検査を外部に委託している等の関係で検査結果が出揃わない場合は、
①当日できる分のみ口頭説明し残りを健診結果通知に記載、または
②すべての項目を後日、口頭で説明 のいずれかの方法をとってください。
- 特定保健指導の**初回面談を当日実施**してください。（**分割実施も可**とします。）
継続的な支援を再委託することは可能ですが、初回面談と実績評価については健診機関様において実施してください。
初回面談が当日実施できない場合、人間ドック健診実施機関として選定できません。
- 特定保健指導の継続的な支援を再委託している機関についても、人間ドック健診の契約対象となります。
なお、継続的な支援の再委託については、国においても協会においても妨げているものではありませんが、
再委託が認められている範囲については継続的な支援に限っているため、**初回面談、実績評価については
元請けたる健診機関で実施する必要**があることに留意してください。
- やむを得ず未実施とした検査項目がある場合でも、その分の減額を行うことは必須ではありません。
- 年度途中に申請中の人間ドック健診実施機関が不認定、または認定申請を辞退した場合は、
当該年度末日において、人間ドック健診の契約を解除することとなります。

各健診の検査項目の比較

各健診の検査項目の比較

検査項目		人間ドック	節目健診	生活習慣病 予防健診	検査項目	人間ドック	節目健診	生活習慣病 予防健診
診察等	問診	○	○	○	血液一般	赤血球数	○	○
	自覚症状	○	○	○		白血球数	○	○
	他覚症状	○	○	○		血小板数	○	○
	身体計測	身長	○	○		末梢血液像		○
		体重	○	○		MCV	○	
	BMI・標準体重	○	○	○		MCH	○	
	肥満度	○				MCHC	○	
	腹囲	○	○	○		CRP	○	
	血圧（収縮期/拡張期）	○	○	○		血液型（ABO Rh）	◎	
	心拍数	○				HBs抗原	◎	◎
脂質	総コレステロール	○	○	○	腎機能	尿蛋白	○	○
	空腹時中性脂肪	○	○	○		潜血	○	○
	随時中性脂肪		■※※	■※※		尿沈渣顕微鏡検査	●	○
	HDL-コレステロール	○	○	○	心機能	血清クレアチニン（eGFR）	○	○
	LDL-コレステロール	○	▲	▲		心電図	○	○
肝機能	non-HDL-コレステロール※1	○	▲	▲	肺	胸部エックス線検査	○	○
	AST（GOT）	○	○	○		喀痰細胞診		◎
	ALT（GPT）	○	○	○	呼吸機能	努力肺活量	○	○
	γ-GT（γ-GTP）	○	○	○		1秒量（対標準1秒量）	○	○
代謝系	ALP	○	○	○		1秒率	○	○
	空腹時血糖	○	▲	▲		%肺活量	○	○
	随時血糖※2		▲	▲	眼底		○	○
	HbA1c	○	▲	▲	眼圧		○	
	尿糖	○	○	○	骨粗鬆症健診	骨密度		◎
	尿酸	○	○	○	胃	胃部エックス線検査※3	○	○
	総蛋白	○	○			腹部超音波検査	○	○
	アルブミン	○	○		大腸	便潜血	○	○
	総ビリルビン	○	○			便秘	○	○
	アミラーゼ		○		医師による結果説明		○	
血液一般	LDH		○		保健指導		○	
	ヘマトクリット値	○	○	○	オプション検査	上部消化管内視鏡	◎	◎
	血色素量（ヘモグロビン値）	○	○	○		乳房診察+マンモグラフィ	◎	◎
						乳房診察+乳腺超音波検査	◎	
						婦人科診察+子宮頸部細胞診	◎	◎
						PSA	◎	
						HCV抗体	◎	◎

○・・・必須項目
 ◎・・・20歳、25歳、30歳は検査項目に含まない
 ◎・・・オプション項目または本人の申出により省略可の項目
 ●・・・尿蛋白、潜血反応が陰性であれば省略可
 ◎・・・50歳以上で喫煙指数が600以上であり、検査を希望する者に実施する項目
 ▲・・・いずれかの項目でも可
 □・・・医師の判断に基づき実施する項目
 ■※※・・・やむを得ず空腹時以外に採血を行った場合、随時中性脂肪により検査を行うことを可とする
 ※1・・・中性脂肪が400mg/dl以上や食後採血の場合、LDLコレステロールの代わりにnon-HDLコレステロールにより血中脂質検査を行うことを可とする
 ※2・・・食事開始後3.5時間以上経過していること
 ※3・・・本人の希望等により胃内視鏡検査に代えることができる

人間ドックは、検査項目のほぼすべてが必須実施となります。
 当日検査ができない場合は、日程を変更する等の対応により、未実施とならないようにしてください。

…人間ドックと節目健診・生活習慣病予防健診とで実施要否に差異のある検査項目